

キンポウゲ科

オオバショウマ

Cimicifuga japonica (Thunb.) Spreng. var. *macrophylla* (Koidz.)
H.Hara

兵庫県ランク… C
環境省ランク… —

■ 県内分布

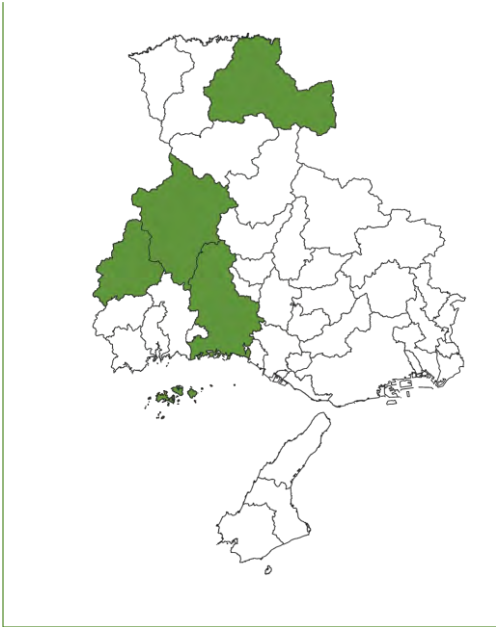
姫路市、宍粟市、佐用町、豊岡市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

豊岡市および宍粟市では、近年も標本が採集されている。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

山地の林中に生え、イヌショウマによく似ている。根出葉は1回3出複葉、小葉は円心形で長さ7-20cm、5-9中から浅裂し、裂片は鋭尖頭、不ぞろいな鋸歯がある。8-9月、高さ40-120cmになり、単一または下部で分枝する穂状花序を出す。茎葉は苞状に退化し、花序の毛はイヌショウマよりも少なく、花は白色で無柄。